

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	地域福祉課長 半場 祐子	電話番号	0852-22-5349
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	社会福祉施設等の整備促進事業		
目的	(1) 対象	独立行政法人福祉医療機構から福祉貸付資金の融資を受けようとする社会福祉法人又は医療法人並びに融資を受けた福祉貸付資金の償還が必要な社会福祉法人又は医療法人	
	(2) 意図	社会福祉法人又は医療法人による社会福祉施設等の整備促進を図る。	
事業概要	○社会福祉法人及び医療法人が設置・経営する社会福祉施設等の整備に当たって、独立行政法人福祉医療機構からの融資を受けた借入金の償還元金及び利子の全部又は一部を助成する。 ※民間社会福祉施設全体を対象とする元利補給、利子補給制度は、平成19年度整備分をもって廃止し、平成20年度以降は、これまで債務負担を行った施設について、償還（補給）計画表に基づき補給を行っている。 ○社会福祉法人又は医療法人が、社会福祉施設の整備に当たって、独立行政法人福祉医療機構から必要な福祉貸付資金の融資が受けられるよう適切な審査を行う。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 社会福祉施設等の借入金に対する元利補給金交付の対象施設数	目標値		129.0	123.0	113.0	100.0	件
		取組目標値						
	式・定義 元利補給実施施設数	実績値	139.0					%
		達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	347,844	291,528
うち一般財源 (千円)	347,844	291,528

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

○社会福祉施設等整備に係る借入金に対して、償還（補給）計画表に基づき、計画的な補給を行っている。 平成27年度実績：139件 平成28年度予定：129件 ○福祉貸付資金の審査実績 平成27年度：4件
---

6. 成果があったこと（改善されたこと）

社会福祉施設の整備のための借入金に対する償還に関して、社会福祉法人・医療法人の負担軽減が図られている。
---

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」 ・特になし
②困っている状況が発生している「原因」 ・特になし
③原因を解消するための「課題」 ・特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

○今後も、引き続き、償還（補給）計画表に基づき計画的な補給を行い、社会福祉法人・医療法人の負担軽減を図る。 ○新規の福祉資金貸付申込みについても、必要な融資が受けられるよう、引き続き適切な審査を行う。
---

9. 追加評価（任意記載）

--

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。  
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。